



三十三年四月五日 調査

三十三年三月廿三日

小幡慶次 洗滌 負 反對 意見

貨幣法案

早稲田大学図書館

文書27

B 76



小幡篤次郎

三十年三月廿三日

貨幣法案第一演會

三十年三月廿三日貨幣法案第一演會續

小幡篤次郎君演說反對ノ大意

委員會、於テ銀貨本位ノ主張ニシテノ本質一人ト申ス様ニ以テ、委員會ヲ見テモ今日議院ノ形勢ヲ見テモ此ノ法案ノ天勢ハモウ極ク居リ、不日辨明ハ無用ト存シテモ、一應其事ヲ陳言致シ、尚フ本論ニ這入り、ス前ノ要點ヲ指シ申述ス。

第一 米價ナリ此米價ノ騰貴、銀ノ存儲モアリシカ、思フナレトモ、昨年ハ不作ナリ、其上、今日物價騰貴ト云フ、專ラ銀貨ニシテモ、是ハトウモ外ノ物價混、シテ右ノ考イテ、其物價騰貴ノ中デモ最モ著シク騰貴セシモノ

諸方之水害がかり為ニ大米價ノ騰貴ヲ助ムル事實アリ

今ヨリ七年ノ役公債募集ニ随分見テ金持ヲ持ツテ居リシ財本が其

道ヲ變ヘテ一度公債ヲ約リ政府ニ這入りソレ出ス所ノモノが是ヲ餘リ

商賣ナドニ從事セテ所ノ人ノ手ニ落テテ其人達ニ種々様々ノコトニ之ヲ用ヒマシ

メシタソレカラソレニ伴ヒマシテ

今ヨリ日本銀行ノ通用兌換券ノ數ヲ増シテ二億幾ラ申シマスモノト昇リ

メシタ是ヲ通貨ノ膨脹ト申ス大ニ物價騰貴ノ助ケヲ為シ得ルト

考ヘラル

今ヨリ此除外例ノコトハ 昨年米國ノ商賣貿易が甚シク不結果ヲアリシト

申ス大統領選舉ノ為ニ金ニナラウカ 銀ニアラウカト申ス氣遣イがアリテシテ

貿易ノ大變ニ控ヘシ物ニ粟米加ハ甚ク不景氣ヲアリメシタ為ニ日本ヨリ輸

出致シ生糸ヲ茶ヲカチラフモノ大賣シ高クシクシタラフ是ニ今日ノ物價ノ

騰貴ニ伴フ中ノ幾分カ景氣カ悪シク商賣ガ悪クアラフノ事傳テ致シ長

キチムモノ一ツノ除外例ト考ヘラレタ

サテ 是ヨリ本論入りテ 一國ノ法貨ハ金デモ 銀デモ其株所ノ本位ハ何物が宜シト

チラコトニ餘リ拙者拘泥致シテ其國ノ利益ハ正モハ一番宜シク其貨幣

ノ性質ヲ變動ノ少キモノが宜シト云フハ原則ニ極メテ其變動ガ最少

クシテ漸次殖ヘテ參リスルモノハ一番宜シトト思ヒマス 左何センソウニウ次第ニ示ラフ

今日世界ノ有様デ金ノ下落ノ為メ斯レ結果ハナリト云フ説モアリ銀ノ下落ノ
 為メ起ツタヤ言フ説モアリシテ兩方トモ各々據リ所アリテ之ヲ辯ケル向ニ果シテ
 併レ貨幣調査ノ時ニ取リ調ベミシノニ銀ノ下落ハ物價ニ比シテ變動ハ少ナリ
 此金ノ騰貴ノ方が却テ變動ハ多クイハ調査ノ結果ハナリシタ 決テ本頁一已ノ説
 テナイト申スノハ歐米諸國ノ重カク文明國其少ナリ金ノ中ニ悉ク此ヒシ
 テソレカ為メ金ノ騰貴甚シク騰貴致シシタ 又其諸國ノ用ニ使幣
 トテ銀ヲ使フコトヲ廢シシテ銀モ下落シタハ違イヤイガ其騰貴カラ来シタ
 所ノ結果ヲ金ニ歸ス 甚シクモモアレバ銀ノ下落ニ歸スルコトガ甚シクモモアリトイ
 ラモ水掛論デアロウト考ヘン私ハ反テ銀ノ方が却テ金ヲ變動ガ少ナリト考ヘン

法貨銀デ差支テ考ヘメ其銀ヲ日本テ使フコト所デ今日デノ有様ハ
 トウナツテ居ルカト云フト國民ハ何モ難儀ヲ與ヘテ居ラナイ 今モ何モ困難ヲ與
 ヘテ居ラナイ農工業ハ繁昌イラシ生産興業ハ榮々藤振ハヌト云フ
 有様ハ何處ヲ見テモナイ 今日此有様ヲ持續スルハ山出素ハデアロウ
 ト考ヘル然レ今日幣制ヲ改革スル取リモ直サズ世間ノ流行ヲ逐フテ
 世間デ金ヲ用ヒテ居ルヤ已レモ用ヒテ居ルハチヤノ言ヨリ外ニハナイ歐
 米ノ金化貨ヲ用スル所ハドウカト申スト一番難儀ヲスルハ百姓デ百姓ハ生
 産物ノ直段ガ下落シテ引キ合ハナイト云フ有様ハナツテ居ルデ一番難儀ヲ
 訴フルモノハ百姓デ其百姓ハ日本ニ放キテ居ル幾シク三分ノ二ヲ占メテ

居トちテ程ニ澤ニ山ニアリテ今日ノ米價騰貴ハ是ノ昨年ノ不作。
 手傳テ居ルモ平年ノ歸シレヨクハ必ズ下落スガヨク思ヒテ今米。
 價ガ八九圓致スハ百姓ハ決シテ艱伐デテ百姓ノ困難ナクハ為ラズ内國ノ。
 高賣カ繁昌致ス居ルレガ為テ工業モ繁昌シテ居ル帝國ノ内國ノ。
 昌ガリテ外國ノ向ヒシテ思ヒシ銀貨ガ下リシカ金騰貴リシカ十年ニ。
 思ヒシ外國ノ對シテ出所ノ品物ハトウガトウト度五割程ノ保護稅。
 掛テ兵ノ下度五割程ノ獎勵金與ヘテ居ルヤチフヨウノ感心ガアリテ。
 又内國ノ所ノ外國ノ品物五割モ保護稅カアリシテ買フニ六割シテ居ル。
 上ノ形勢ガアリシテ日本ノ貿易ノ為ニ殊ニ都后ハヨク以テ是ノ若シ是。

金ノ騰貴ハ是ノ昨年ノ不作。
 手傳テ居ルモ平年ノ歸シレヨクハ必ズ下落スガヨク思ヒテ今米。
 價ガ八九圓致スハ百姓ハ決シテ艱伐デテ百姓ノ困難ナクハ為ラズ内國ノ。
 高賣カ繁昌致ス居ルレガ為テ工業モ繁昌シテ居ル帝國ノ内國ノ。
 昌ガリテ外國ノ向ヒシテ思ヒシ銀貨ガ下リシカ金騰貴リシカ十年ニ。
 思ヒシ外國ノ對シテ出所ノ品物ハトウガトウト度五割程ノ保護稅。
 掛テ兵ノ下度五割程ノ獎勵金與ヘテ居ルヤチフヨウノ感心ガアリテ。
 又内國ノ所ノ外國ノ品物五割モ保護稅カアリシテ買フニ六割シテ居ル。
 上ノ形勢ガアリシテ日本ノ貿易ノ為ニ殊ニ都后ハヨク以テ是ノ若シ是。

下ラナイト申ス一テ貧民中ノ一部分ハ大キニ都合宜シイガト云ク一ハ其イマ
 ヲウガ跡ノモノガ悉ク難混ヲ致シテ今日ノ幣制ニ堪ヘズテ禮本位ノ用ヒテ
 テハナラト申スヨウニ成テアリテ歐米諸國ニ幣制改革ノ必要ガアリテ諸方多
 岐負ツルニ多ク相談ヲ致シテ今日ノ困難ヲ致シ居ルニ多クアリテ決シテ日本
 國ニ其例ナク其ナリ所ニ痛テ歐米諸國ノ為メニ善次ニテ居ル程ナル然レ
 幣制ノ彼ノ弊ノ概ニ改正スル一尙其所以ナリテモ之ヲ為シテ金貨國ニナリ
 シラハ亞細亞ニ向ヒテシテノ商買大ニ困難ヲ感シテスラウ思ヒテ支那地方亞細
 亞ノ貿易ハ總高十分ノ三デ歐米ノ貿易ハ七分程ニ居ルト申シテ是レハ
 今日ノ右様デ將來亞細亞ニ向ヒテシテノ商買ノ方が既ニ増シテ参リマス際デ

サラマニ進ニ製造品ノトカ成リテ今ニシテ或ハ歐米ト相對シ五分ニ成リ或ハ
 亞細亞ノ商買ノ方が超ニト言フ時期ニ達シテスラウ思フ就中紡績ノ如キモハ
 近頃成リテ今ニシテ今年ハ始メテシテノ輸出有リマスヤウ次第デアリマス是ハ印度
 ハ金貨制ニ變リシヨリ大ニ日本ノ方が都合ナリトシテ日本ノ品物ハ這入
 又今年ハ印度ハ患死病デ品物並來セテ為メ日本ノ紡績大ニ輸入ノ見込
 カルト云フ次第デ僅ニ此面三年ニ始リ掛ツタモノデ此盛大ニナリシタムハ何ニ行
 クカ測シテモミテ見レバ亞細亞諸國ノ銀貨ノ行シテ居ル所ハ金貨ノ制度ハ
 ナバ自然物貨高クナル所ニ非常ニ困難ヲ感シテ就中文即ハ日本ト
 下度同シ生産物デ絲茶ト申スモノヲ最モ盛ニ持ル國デアリマス之ヲ以テ歐米

大相服
大相服
大相服

諸國販賣致シシム支那物ハ大キ都合カ宜シリナルカウ日本今日ヨリ變
化ハ出来ナリヤリテ亞細亞向クシテ日本ガ不利益ヲノミマス歐米對シテ
テモ支那ノ競争ガ困難ノ感ズルヨウニ其利益トモ所ハ歐米向ク為換ノ
變動ノナリト云フハ是ハ利益相違ハナカ其必要ハ殆ンドアリセヌ
三十年度ヨリ三十二年ト云フ時ハ戦後ノ經營ノ為ニ大ニ財
政困難ヲ感ズル時ナリマス若シ此際至リマシテ日本ノ貿易カ不振
麻ト云フヤウナコトナレバ農工商ノ仕事ガ振ヒマシト云フコトデ
政上ノ困難ハ一層甚ク困難ノ感シヨウ存ジマス故ニ今日ハ金貨幣ヲ改創ス
ベキ時機デナイト考ヘ他日追テ復本位論モ盛ニ相成リ銀貨モ追テ騰

貴ハ白フト云フ有様ハ向ヒミシトキハ其時ニ至リ幣制改革ヲシナイケレハナラヌガ其
時機ニテハ未ク間ガアリマシ其間成ルタケ製作物ノ感ニシ其販路擴張シ其
間職工ナドノ熟練ヲ大ニ増シ他年幣制改革ニ至ルマデノ時機が大ヘシ
間ガアリマシラ其間十分年ヲ延バスコトカ出時来ル餘地ガアルソラ今日見捨
テ金貨ニ移ラナケレハナラヌコト言フハトシテ其理由ヲ認メセヌ唯今日金貨本位ニ
易ニ準備金ニ救ワテ償金ハ取レシタ為ニ他國ヨリ借ラテ来マシテモ出来テ居
ルト云フハ政府ノ申セル通り如何ニモ是ハ其通リデワカニ金貨ニ變ヘ
ヨウト存ジシハ是非外貨ニテモ募ラナケレハナリマシガ別段外貨ヲ募ラナクテモ出来
其準備ノ一端ニ至リ殆ンド事後承認トイッテ宜シイ有様ハナラヌ銀貨

